

平成27年9月30日	
資料提供	
担当課	観光振興課
担当者	山本・村越
電話	073-441-2777



平成27年 主要観光地における

夏季の観光客入込状況について

平成27年の県内の主要観光地（7ヶ所）における夏季（7/1～8/31）の宿泊客数は896,800人（対26年比105.9%）、日帰り客数は2,279,500人（対26年比108.6%）で、総数としては3,176,300人（対26年比107.9%）となった。

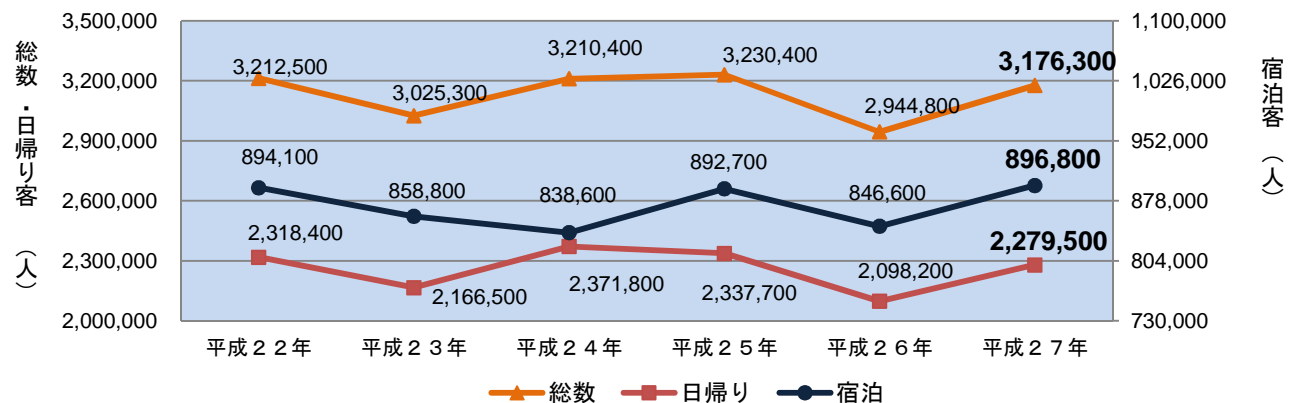
主要観光地（7ヶ所）における夏季（7/1～8/31）の観光入込客数の推移

（単位：人・%）

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	対26年増減	対26年比
宿泊	894,100	858,800	838,600	892,700	846,600	896,800	50,200	105.9%
日帰り	2,318,400	2,166,500	2,371,800	2,337,700	2,098,200	2,279,500	181,300	108.6%
総数	3,212,500	3,025,300	3,210,400	3,230,400	2,944,800	3,176,300	231,500	107.9%

※1000人単位で記載

主要観光地における夏季観光客入込状況

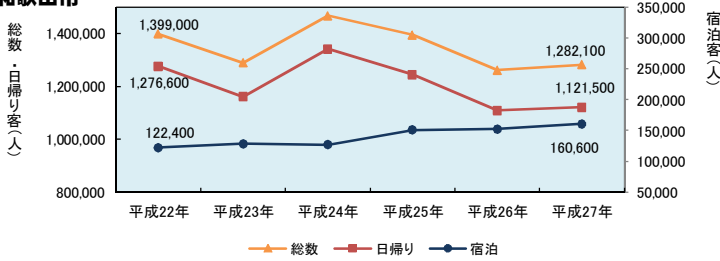


【平成27年夏季の特徴】

- インターネット検索サイト・googleで“2015年、夏休み×旅行関連”の検索ランキングで伸び率が全国1位（平成27年8月4日発表）となったことを裏付けるように、主要観光地における入込客数は7月、8月の台風による影響を受けながらも、これまで全国に向けて継続的にメディア展開を強化してきたことで、和歌山市、高野町、田辺市龍神村、白浜町、串本町で宿泊客数、日帰り客数ともに前年の入込客数を上回った。特に今春高野山開創1200年を迎えた高野町では宿泊客数、日帰り客数ともに対26年比120%を超過入込となった。また白浜町では紀勢自動車道が7月12日に南紀田辺ICから南紀白浜ICまで、8月30日には南紀白浜ICからすさみ南ICまでの間が開通した効果もあり、日帰り客数が過去10年で最多となった。
- 田辺市本宮町で日帰り客数が、那智勝浦町で宿泊客数が対26年比で減少した。これは7月の台風11号の影響で、奈良県の国道168号が通行止め（7月19日から9月17日まで）となったことや、JR紀勢本線が箕島一御坊間で運休（7月16日から7月25日）したこと、さらに8月の台風16号の影響で、JR紀勢本線が紀伊勝浦―新宮間で運休（8月22日から8月31日）したことが影響した。
- さらにシルバーウィーク人気急上昇エリアランキングでも和歌山県が1位（平成27年8月4日楽天株式会社発表）となっており、今後も観光入込客数の増加が期待できる。

主要観光地別特徴

和歌山市

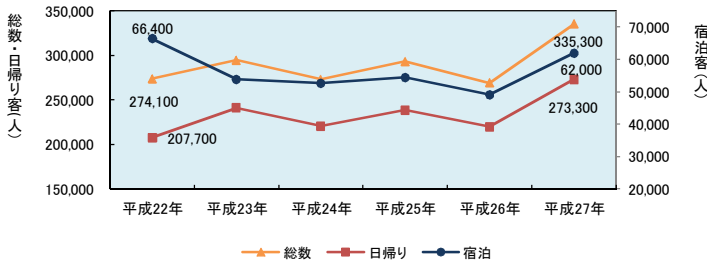


昨秋の和歌山デスティネーションキャンペーンにむけ全国にPRしてきたことで宿泊客数、日帰り客数ともに増加した。和歌山城や和歌浦を訪れ、旅館施設に宿泊する外国人観光客が増加傾向にある。また本年はインターハイが開催されたことで関係者の宿泊も多かった。

(単位：人 %)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	対26年増減	対26年比
宿泊	122,400	128,700	127,000	150,700	152,300	160,600	8,300	105.4%
日帰り	1,276,600	1,160,700	1,341,200	1,244,300	1,109,600	1,121,500	11,900	101.1%
総数	1,399,000	1,289,400	1,468,200	1,395,000	1,261,900	1,282,100	20,200	101.6%

高野町

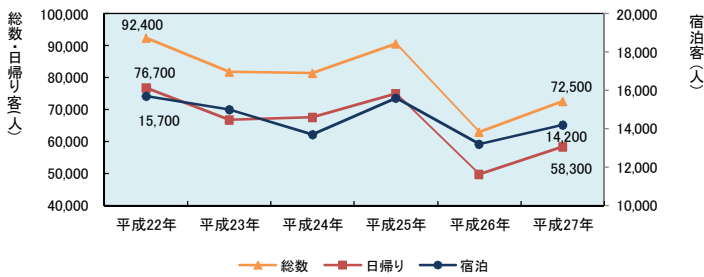


高野山開創1200年の好影響で、総本山金剛峯寺や高野山霊宝館で対26年比約200%を記録するなど宿泊客数は126%、日帰り客数は124%を超え、外国人観光客も多くみられた。また、南海高野山駅降車数対26年比約150%、自動車利用者数約140%となっている。

(単位：人 %)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	対26年増減	対26年比
宿泊	66,400	53,800	52,600	54,500	49,100	62,000	12,900	126.3%
日帰り	207,700	241,100	220,700	238,600	220,100	273,300	53,200	124.2%
総数	274,100	294,900	273,300	293,100	269,200	335,300	66,100	124.6%

田辺市龍神村

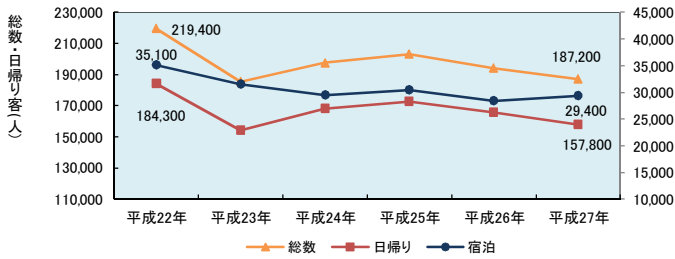


7月の台風11号の影響で河川が増水し、釣り客・キャンプ客は減少したものの、高野山開創1200年の好影響により、高野山参拝後に龍神温泉に宿泊される観光客が多く、8月は多くの宿泊施設が満室状態であった。

(単位：人 %)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	対26年増減	対26年比
宿泊	15,700	15,000	13,700	15,600	13,200	14,200	1,000	107.6%
日帰り	76,700	66,700	67,600	75,000	49,700	58,300	8,600	117.3%
総数	92,400	81,700	81,300	90,600	62,900	72,500	9,600	115.3%

田辺市本宮町

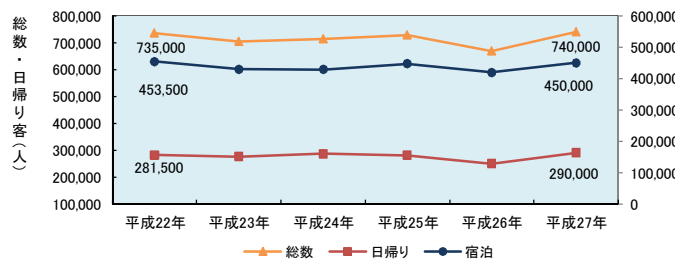


台風11号による、奈良県十津川村桑畑地内の国道168号線の全面通行止め（7月19日から9月17日）が影響を及ぼし、奈良、大阪方面からの日帰り客が減少した。
他方、昨秋の和歌山デスティネーションキャンペーンの効果が継続し、熊野古道ウォークを楽しむ方や外国人観光客が多かった。

(単位: 人 %)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	対26年増減	対26年比
宿泊	35,100	31,500	29,500	30,400	28,400	29,400	1,000	103.5%
日帰り	184,300	154,000	168,000	172,800	165,600	157,800	▲7,800	95.3%
総数	219,400	185,500	197,500	203,200	194,000	187,200	▲6,800	96.5%

白浜町

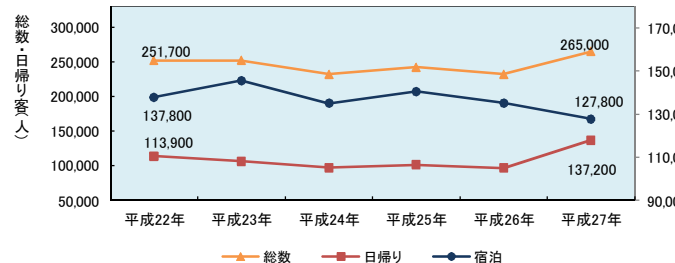


紀勢自動車道が開通したことに加え、昨年12月に誕生した双子パンダが引き続き人気を博していることもあり、宿泊客、日帰り客ともに増加し、特に日帰り客は過去10年で最多となった。
南紀白浜空港へのB737の就航により、首都圏からの入込客が増加した。

(単位: 人 %)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	対26年増減	対26年比
宿泊	453,500	429,200	427,700	447,000	419,100	450,000	30,900	107.4%
日帰り	281,500	275,400	286,400	281,100	250,000	290,000	40,000	116.0%
総数	735,000	704,600	714,100	728,100	669,100	740,000	70,900	110.6%

那智勝浦町

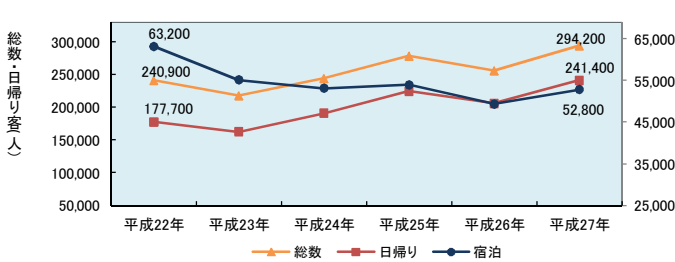


JR紀勢本線が台風の影響で運休したことで（7月16日から25日、8月22日から31日）宿泊客が減少した。
一方、海水浴客を中心に日帰り客数が対26年比140%を超える大幅な増加となった。

(単位: 人 %)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	対26年増減	対26年比
宿泊	137,800	145,500	135,000	140,500	135,200	127,800	▲7,400	94.5%
日帰り	113,900	106,300	97,200	101,500	97,000	137,200	40,200	141.4%
総数	251,700	251,800	232,200	242,000	232,200	265,000	32,800	114.1%

串本町



昨秋の和歌山デスティネーションキャンペーンで全国にPRしたことでインターネットでの検索が増加している。また外国人観光客も増加している。特に道の駅くしもと橋杭岩の利用者数が対26年比で約130%になり好調であった。
8月30日に紀勢自動車道がささみ南ICまで延伸されたことで、今後ますます入込客増加が期待できる。

(単位: 人 %)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	対26年増減	対26年比
宿泊	63,200	55,100	53,100	54,000	49,300	52,800	3,500	107.1%
日帰り	177,700	162,300	190,700	224,400	206,200	241,400	35,200	117.1%
総数	240,900	217,400	243,800	278,400	255,500	294,200	38,700	115.1%